

株主のみなさまへ
第62期 報告書

(平成26年12月1日から平成27年11月30日まで)



アスカ株式会社

証券コード：7227

目次

ごあいさつ	2
連結決算ハイライト	3
セグメント別概況	5
連結財務諸表	7
事業トピックス	11
会社概要	13
株式の情報	14



社名の由来

日本の文化や工業が発祥した飛鳥時代を連想させ、アスカの「文化」をつくり、「人と技術」に優れた会社になりたいという思いがこめられています。また、国際化時代への意気を込めて、日本生まれ、日本育ちの企業らしく、日本語を語源としながらも発音しやすい「アスカ」としました。

■ 株主のみなさまへ

株主の皆さまには、ますますご清栄のことと拝察申しあげます。

第62期の報告書をお届けするにあたり、平素のご支援に対し心から厚くお礼申しあげます。

当期につきましては、次頁の連結決算ハイライト以降に示しましたとおりの経営成績とすることができました。

自動車産業の各メーカーの日本国内から海外への生産移転による産業空洞化が進んでおります。

当社といたしましては、将来に向けて発展し続けるために、アスカグループの総力結集でグローバルに目を向けて『見直せ!徹底的に!!』を全社スローガンに掲げ、基本に立ち戻り原点に気付いてやり直しをするとともに、国内だけでなく世界に目を向けて事業の前進に全力を尽くしてまいります。

なお、業績の結果を踏まえ、期末の配当につきましては、1株につき6円とさせていただきましたので年間10円の配当となりました。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

平成28年2月



代表取締役会長
片山 敬勝



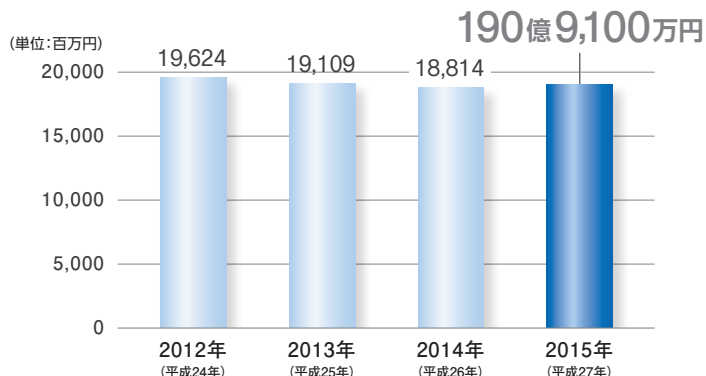
代表取締役社長
片山 義規

連結売上高

前期比

1.5%増 ↑

「自動車部品」「配電盤」「ロボットシステム」「モータースポーツ」など主要なセグメントすべてにおいて増収を達成。連結売上高は前期比1.5%増の190億9,100万円となりました。

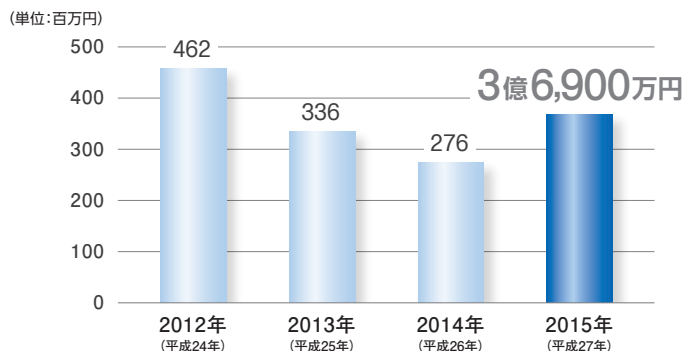


連結営業利益

前期比

33.6%増 ↑

配電盤事業における件名品及びロボットシステム事業における海外工場向け自動化システムの受注が好調に推移した結果、前期比33.6%増の3億6,900万円となりました。

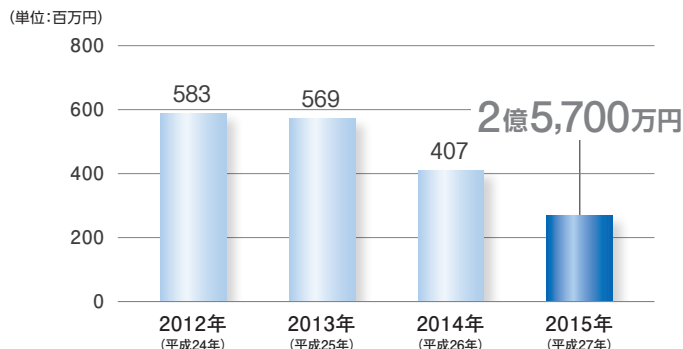


連結経常利益

前期比

36.7%減 ↓

インドネシア現法で外貨建資産負債を決算日の為替相場で評価したことで発生する為替差損を2億4,600万円計上した結果、前期比36.7%減の2億5,700万円となりました。



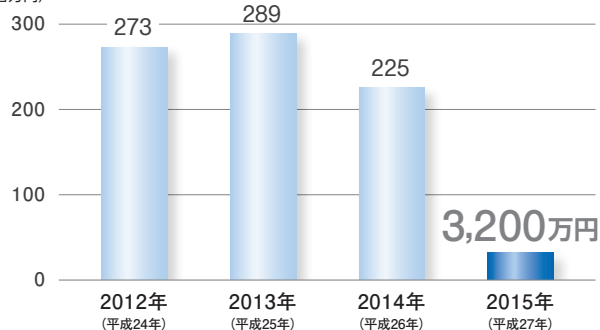
連結当期純利益

前期比

85.5%減 ↓

経常利益と同じく、為替差損を計上した結果、前期比85.5%減の3,200万円となりました。

(単位:百万円)



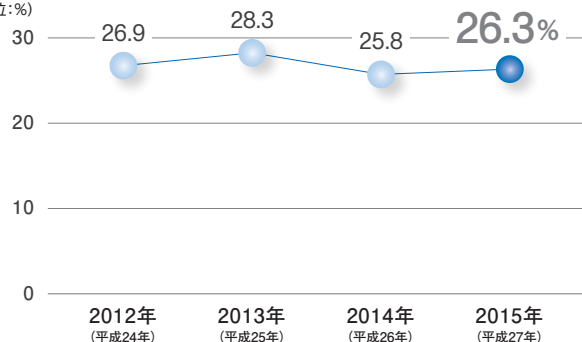
自己資本比率

前期比

0.5ポイント増 ↑

前期比0.5ポイント増の26.3%となりました。

(単位:%)



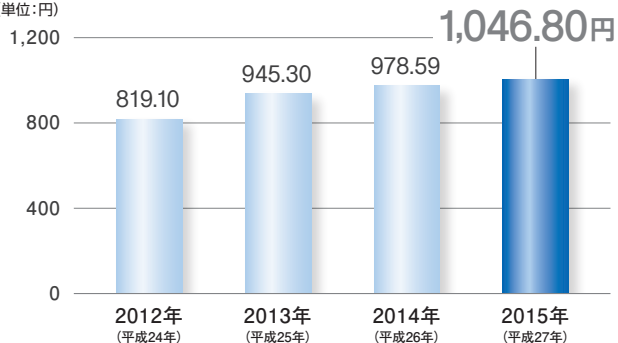
1株当たり純資産

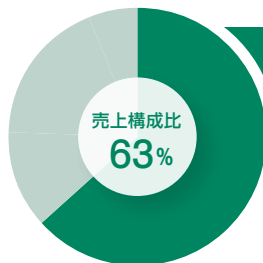
前期比

7.0%増 ↑

前期比7.0%増の1,046.80円となりました。

(単位:円)





自動車部品事業

売上高

120億8,600万円

(前期比 1億8,600万円増)

営業利益

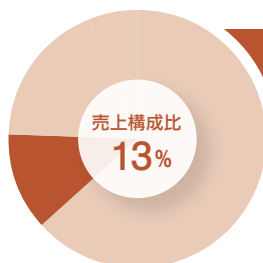
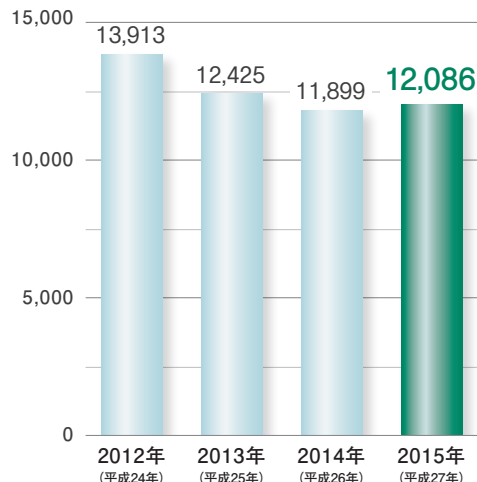
▲1億5,000万円

(前期の営業利益は▲5,900万円)



当連結会計年度から金型製造会社を連結対象に含めた結果、当事業の売上高は120億8,600万円(前期比1.6%増)、インドネシア現法の稼働開始に伴う操業費用が発生したため、営業利益は▲1億5,000万円(前期の営業利益は▲5,900万円)となりました。

(単位:百万円)



配電盤事業

売上高

25億6,400万円

(前期比 1億4,100万円増)

営業利益

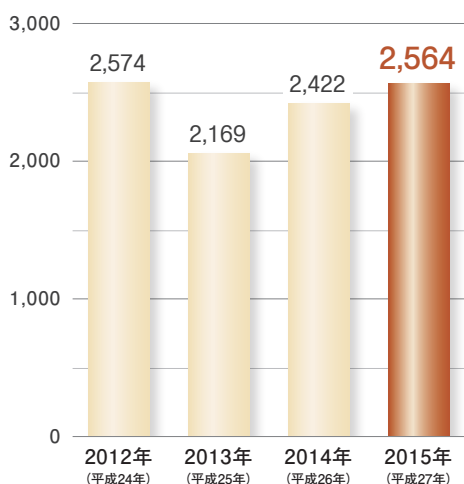
1億4,500万円

(前期比 3,900万円増)

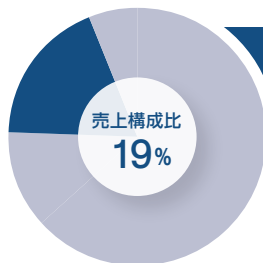


新規得意先への受注拡大を積極的に展開した結果、当事業の売上高は25億6,400万円(前期比5.8%増)、営業利益は1億4,500万円(前期比37.6%増)となりました。

(単位:百万円)



ロボットシステム事業



売上高

35億6,500万円

(前期比 5,300万円増)

営業利益

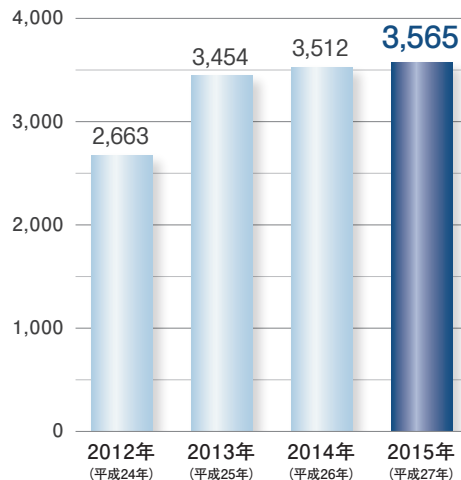
2億6,100万円

(前期比 1億4,500万円増)

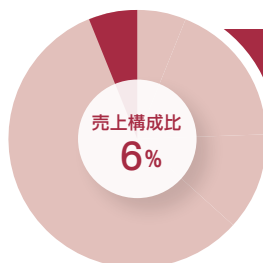


制御システム系の受注が落ち込んだものの、自動車部品メーカーの海外工場向けの自動化システムの受注が好調に推移しました結果、当事業の売上高は35億6,500万円(前期比1.5%増)営業利益は2億6,100万円(前期比126.2%増)となりました。

(単位:百万円)



モータースポーツ、賃貸及び太陽光事業



売上高

12億2,300万円

(前期比 1,800万円増)

営業利益

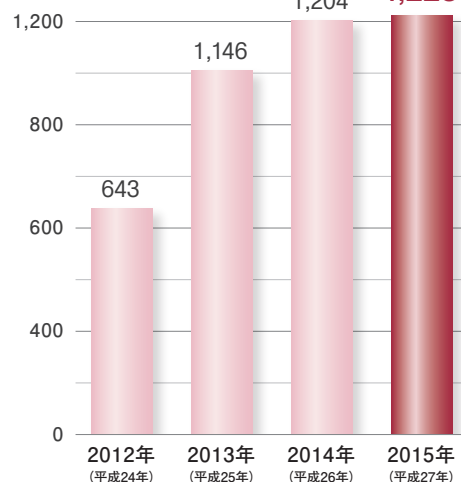
1億900万円

(前期比 900万円増)



モータースポーツ事業において、各種イベントを企画し集客強化を図った結果、当事業の売上高は11億1,400万円(前期比20.2%増)、営業利益は8,800万円(前期比45.8%増)となりました。また、賃貸及び太陽光事業では、当連結会計年度から当社グループの工場及び倉庫を賃貸したこと、また太陽光発電の売電を開始した結果、当事業の売上高は6,600万円、営業利益は3,000万円となりました。

(単位:百万円)

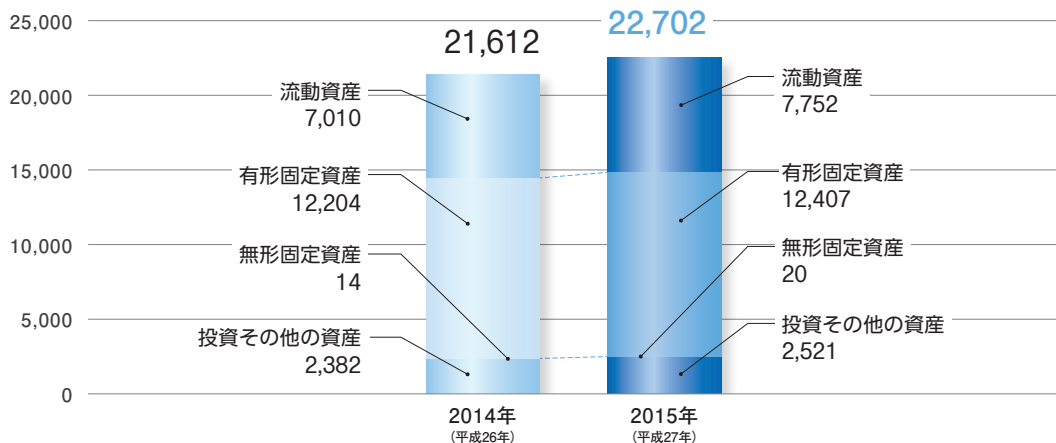


連結貸借対照表(要約)

(2015年(平成27年)11月30日現在)

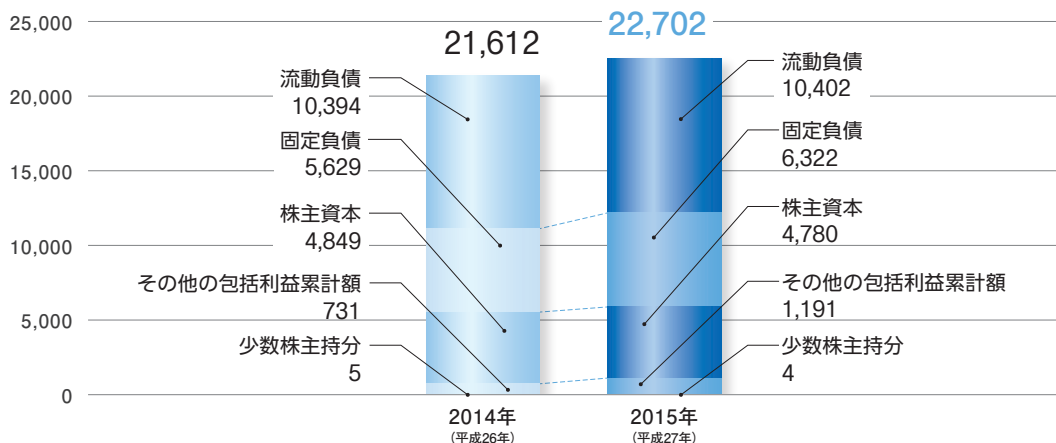
● 資産の部

(単位:百万円)



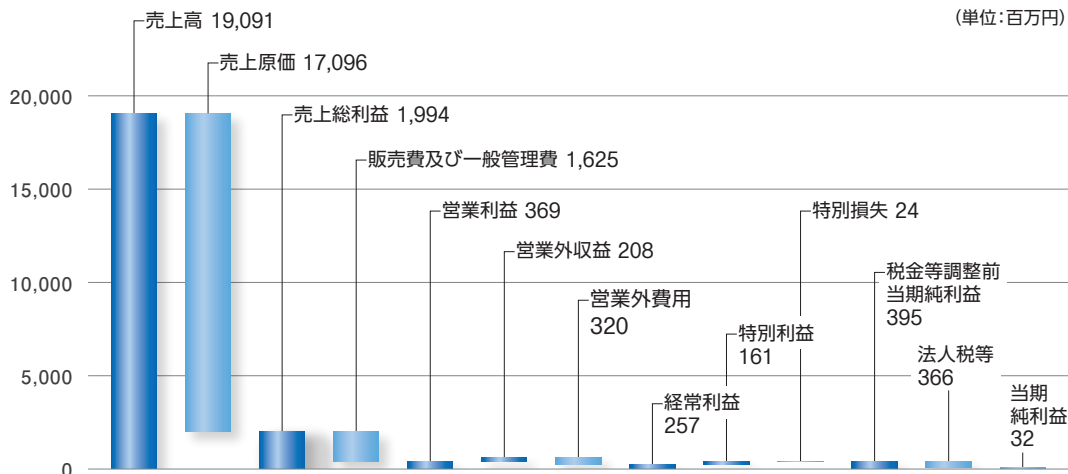
● 負債の部

(単位:百万円)



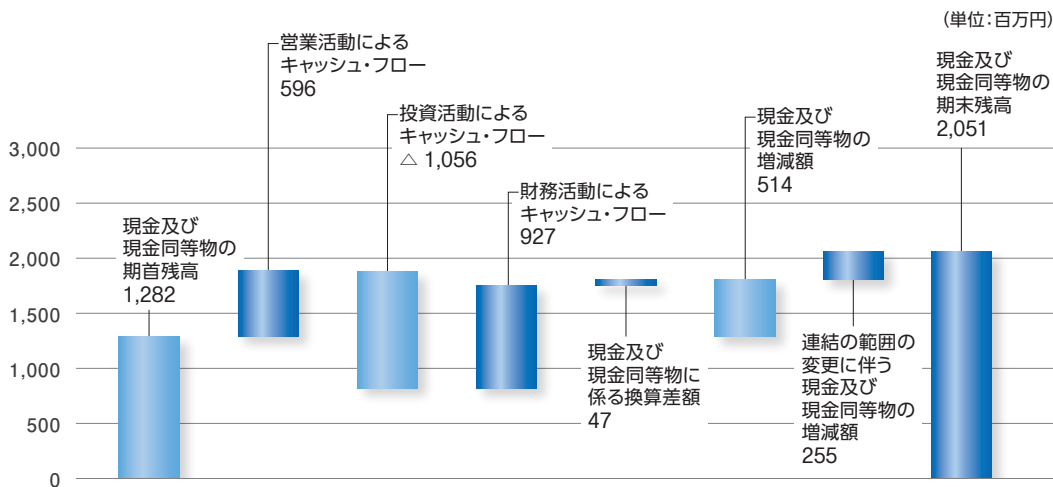
連結損益計算書(要約)

(2014年(平成26年)12月1日から2015年(平成27年)11月30日まで)



連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(2014年(平成26年)12月1日から2015年(平成27年)11月30日まで)



● 連結貸借対照表(要約)

(2015年(平成27年)11月30日現在)

(単位:千円)

科 目	前 期	当 期
資産の部		
流動資産	7,010,698	7,752,610
現金及び預金	1,282,236	2,051,975
受取手形及び売掛金	3,236,324	3,145,772
商品及び製品	101,666	126,532
仕掛品	1,238,732	1,393,359
原材料及び貯蔵品	272,586	246,964
繰延税金資産	73,322	78,970
その他	805,830	709,035
固定資産	14,601,597	14,949,580
有形固定資産	12,204,912	12,407,587
建物及び構築物	4,445,353	4,208,042
機械装置及び運搬具	2,038,350	2,393,527
土地	4,858,101	4,910,574
建設仮勘定	382,013	419,596
その他	481,094	475,844
無形固定資産	14,647	20,137
投資その他の資産	2,382,037	2,521,855
投資有価証券	1,603,292	1,956,525
長期貸付金	101,131	50,428
繰延税金資産	—	19,283
退職給付に係る資産	61,380	—
その他	616,232	495,618
資産合計	21,612,296	22,702,191

科 目	前 期	当 期
負債の部		
流動負債	10,394,983	10,402,917
支払手形及び買掛金	2,058,624	2,019,267
短期借入金	2,690,000	3,690,000
1年内返済予定の長期借入金	2,062,818	1,751,218
未払金	2,086,240	1,686,292
未払法人税等	126,615	282,068
賞与引当金	18,128	22,556
その他	1,352,555	951,514
固定負債	5,629,953	6,322,449
長期借入金	3,394,610	3,862,105
リース債務	1,057,582	1,173,311
繰延税金負債	103,497	166,890
役員退職慰労引当金	286,790	306,540
退職給付に係る負債	697,253	723,189
その他	90,218	90,411
負債合計	16,024,936	16,725,366
純資産の部		
株主資本	4,849,596	4,780,875
資本金	903,842	903,842
資本剰余金	901,555	901,555
利益剰余金	3,047,768	2,979,047
自己株式	△ 3,569	△ 3,569
その他の包括利益累計額	731,994	1,191,597
その他有価証券評価差額金	730,597	1,000,341
為替換算調整勘定	68,996	213,258
退職給付に係る調整累計額	△ 67,599	△ 22,002
少数株主持分	5,769	4,351
純資産合計	5,587,360	5,976,824
負債純資産合計	21,612,296	22,702,191

● 連結損益計算書(要約)

(単位:千円)

(2014年(平成26年)12月1日から2015年(平成27年)11月30日まで)

科 目	前 期	当 期
売上高	18,814,351	19,091,389
売上原価	17,153,501	17,096,486
売上総利益	1,660,849	1,994,902
販売費及び一般管理費	1,384,277	1,625,283
営業利益	276,572	369,619
営業外収益	235,599	208,801
営業外費用	104,629	320,514
経常利益	407,543	257,906
特別利益	24,340	161,932
特別損失	—	24,463
税金等調整前当期純利益	431,883	395,375
法人税、住民税及び事業税	240,550	393,692
法人税等調整額	△ 33,078	△ 27,591
少数株主損益調整前当期純利益	224,411	29,274
少数株主損失	△ 725	△ 3,458
当期純利益	225,136	32,733

● 連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位:千円)

(2014年(平成26年)12月1日から2015年(平成27年)11月30日まで)

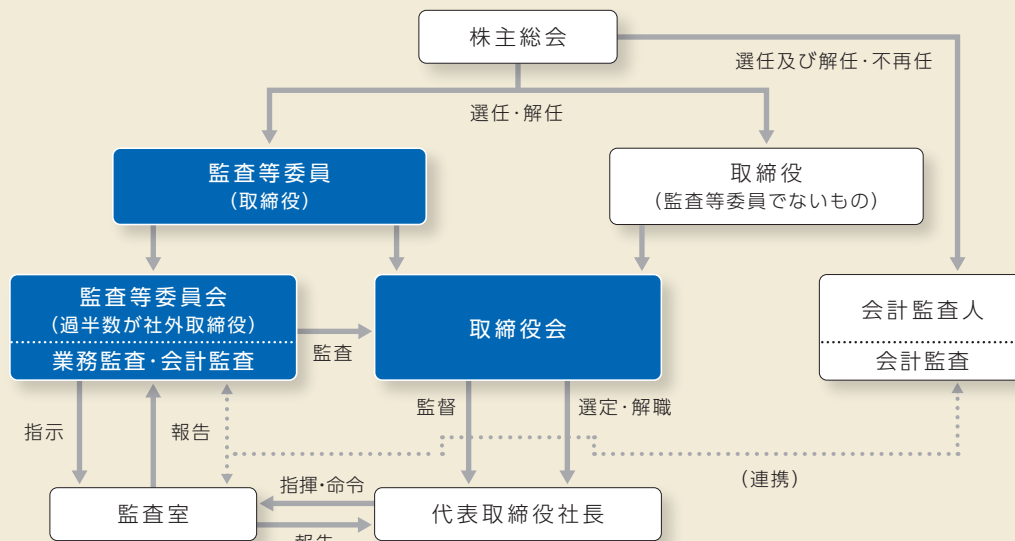
科 目	前 期	当 期
営業活動による キャッシュ・フロー	1,061,853	596,037
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 1,879,114	△ 1,056,748
財務活動による キャッシュ・フロー	426,779	927,807
現金及び現金同等物に 係る換算差額	51,428	47,611
現金及び現金同等物の 増減額	△ 339,053	514,707
現金及び現金同等物の 期首残高	1,461,032	1,282,236
連結の範囲の変更に伴う 現金及び現金同等物の増減額	160,257	255,031
現金及び現金同等物の 期末残高	1,282,236	2,051,975

コーポレート・ガバナンス体制のさらなる充実に向け、 監査等委員会設置会社に移行しました

平成28年2月24日、第62期定時株主総会の決議を受け、当社は「監査等委員会設置会社」に移行しました。

監査等委員会とは、自ら業務執行をしない監査等委員である取締役(複数の社外取締役を含む)に、取締役として議決権を付与することで、取締役会への監督機能を一層強化し、コーポレート・ガバナンス体制のさらなる充実を図るものです。今回の監査等委員会設置会社への移行により、客観的な監査の実施ができる体制となりました。

これらを通じて、取締役会における迅速かつ柔軟な意思決定を実施し、コーポレート・ガバナンスのさらなる充実を図ってまいります。



「第23回アスカ杯・刈谷市少年サッカー低学年大会」を開催

当社は、自動車部品、配電盤、ロボットシステムの生産を通じて社会に貢献する一方、社会人クラブチームや小学生クラブチームの活動支援を通し、地域スポーツの発展に寄与していきたいと考えております。

昨年も12月6日に刈谷市総合運動公園で第23回アスカ杯・刈谷市少年サッカー低学年大会を開催。幼児のチーム5チームを含む小学3年生までの42チームが参加しました。



地球環境保護のために 太陽光発電を開始しました

当社は、本社工場と豊田工場の屋根部分を有効活用し、太陽光パネルは計2,832枚を設置。太陽光発電を開始しました。年間33万KWhの電力を発電することができます。

今回、工場で使用する電気をグリーンエネルギーである太陽光に切り替えたことにより、火力発電等で発生するCO₂の削減に貢献。さらに、パネルの設置が屋根への直射日光を防ぎ、夏場の室内温度の上昇を抑え、冷房時の消費電力抑制にもつながりました。



会社概要

社 名	アスカ株式会社
英文社名	ASKA CORPORATION
設 立	1953年(昭和28年)12月25日
資本金	903,842,275円
社員数 (2015年(平成27年) 11月30日現在)	482名 非常勤3名、子会社への 出向者20名は含まれておりません
取引銀行	三井住友銀行、みずほ銀行、 三菱東京UFJ銀行、商工組合中央金庫、 愛知銀行、三重銀行、岡崎信用金庫、 百十四銀行、三菱UFJ信託銀行、 大垣共立銀行、信金中央金庫、 百五銀行、十六銀行

事業所

本社 本社工場	〒448-0002 愛知県刈谷市一里山町東吹戸11番地 TEL 0566-36-7771 FAX 0566-36-8090
幸田工場	〒444-0122 愛知県額田郡幸田町大字六栗字平松14番7 TEL 0564-62-6511 FAX 0564-62-6542
高浜工場	〒444-1301 愛知県高浜市新田町三丁目1番地3 TEL 0566-54-5274 FAX 0566-54-5275
豊田工場	〒473-0923 愛知県豊田市中根町大切50番地1 TEL 0565-51-2755 FAX 0565-52-1245

事業内容

自動車部品事業	ピラー、サイドルーフレール、 フロアクロス、ルーフボウ、 ラジエーターサポート、 エンジンマウント等
配電盤事業	分電盤、制御盤、FAボックス、 盤用キャビネット等
ロボットシステム事業	産業用ロボット「ユニロボ」、 自動化システム、制御装置、 情報通信機器等
モータースポーツ事業	岡山国際サーキットの経営
賃貸及び太陽光事業	倉庫・工場の賃貸業務、 太陽光発電による電力の売却

役 員

(2016年(平成28年)2月24日から)

代表取締役会長	片山 敬勝
代表取締役社長	片山 義規
専務取締役	竹之内敏昭
常務取締役	片山 義浩
常務取締役	太田 雅文
常務取締役	神谷 政志
取締役	杉本 篤哉
取締役	奥山 和久
取締役	清水 達司
取締役(常勤監査等委員)	内田 陽造
社外取締役(監査等委員)	丹治 正幸
社外取締役(監査等委員)	関 裕昭

株式の状況

(2015年(平成27年)11月30日現在)

発行可能株式総数	20,000,000株
発行済株式の総数	5,715,420株
株主数	430名

大株主の状況

(2015年(平成27年)11月30日現在)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社片山	1,049,600	18.36
ニチアス株式会社	928,440	16.24
片山敬勝	283,740	4.96
株式会社三井住友銀行	281,600	4.92
アスカ社員持株会	183,860	3.21
株式会社みずほ銀行	170,000	2.97
株式会社三菱東京UFJ銀行	150,000	2.62
株式会社愛知銀行	144,000	2.51
株式会社商工組合中央金庫	114,000	1.99
株式会社三重銀行	114,000	1.99

株主メモ

事業年度	12月1日～翌年11月30日
期末配当金受領株主 確定日	11月30日
中間配当金受領株主 確定日	5月31日
定時株主総会	毎年2月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
上場証券取引所	名古屋証券取引所市場第二部
証券コード	7227
公告の方法	電子公告により行います ◎ 公告掲載URL http://aska.co.jp/kessan/index.html ただし、やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。
（注）意	株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、口座を開 設されている証券会社等にお問い合わせ下さい。株主名簿管理人（三菱UFJ 信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。なお、未受領の 配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行の本支店でお支払いいたします。
◎ 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行
〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711（通話料無料）	



アスカ株式会社

E-mail : aska-infomation@aska.co.jp

ホームページのご案内

<http://www.aska.co.jp>

アスカ株式会社のホームページでも、IR情報（投資家様向け情報）をご覧いただくことができます。ぜひ、こちらもご利用ください。

